



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月10日

上場会社名 株式会社ラウンドワン 上場取引所 東
 コード番号 4680 URL <http://www.round1.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉野 公彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 佐々江 慎二 TEL 072-224-5115
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	60,586	△2.8	5,076	△22.8	3,334	△13.1	△14,421	—
25年3月期第3四半期	62,344	△5.9	6,574	△42.4	3,837	△51.8	1,316	△46.8

（注）包括利益 26年3月期第3四半期 △13,813百万円（－％） 25年3月期第3四半期 1,365百万円（△44.9％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△151.36	—
25年3月期第3四半期	13.81	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	173,461	62,826	36.2	659.40
25年3月期	206,217	78,714	38.2	826.11

（参考）自己資本 26年3月期第3四半期 62,826百万円 25年3月期 78,714百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年3月期	—	10.00	—	—	—
26年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,000	0.1	11,600	0.3	8,400	2.2	△16,000	—	△167.92

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	95,452,914株	25年3月期	95,452,914株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	173,491株	25年3月期	170,071株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	95,281,448株	25年3月期3Q	95,284,383株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策への期待感と、日銀の金融緩和の影響により、株価の回復など景気回復の兆しがみられました。しかしながら、世界経済全体に景気下振れの懸念材料もあることから、景気の先行きについては依然として楽観視できない状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、「ラウンドワン×エヴァンゲリオン新劇場版」等を起用したプロモーション活動や企画の実施、当社がメインスポンサーとして提供しているテレビ番組「BLACK MILLION」で当社施設の魅力を発信することで集客性の向上を図り、また、11月下旬から国内全店舗において全面的に「お得感」を打ち出した料金体系を導入し、業績回復に努めてまいりました。

セール・アンド・リースバックにつきましては、計画以上に進んでおり、当社及び当社連結子会社の所有する固定資産について、売却の見込みが高まったため、売却予定価額と帳簿価額との差額を減損損失として特別損失に計上いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高60,586百万円（前年同四半期比2.8%減）、営業利益5,076百万円（同22.8%減）、経常利益3,334百万円（同13.1%減）、四半期純損失14,421百万円（前年同四半期は1,316百万円の四半期純利益）となりました。

当社グループは、総合アミューズメント事業の単一セグメントとしているため、セグメント別の業績を記載いたしておりません。なお、サービス別の業績は次のとおりであります。

①ボウリング

ボウリングネット対戦への参加のご案内を強化し、リピート率の向上に努めました。また、11月下旬からは「何ゲームでも投げトク料金」を開始し、集客の向上に努めましたが、前年同四半期に比べて7.7%の減収となりました。

②アミューズメント

前年度より継続しているクレーンゲームの景品構成の見直しをさらに進めました。また、11月下旬からはクレーンゲームの利用料金一律1回100円に設定し、メダルゲームの利用料金も大幅に値下げを行う等、集客の向上に努めましたが、本格的な売上の回復が12月以降となったことから前年同四半期に比べて1.2%の減収となりました。

③カラオケ

新型リモコン「smart DAM」の全店導入や、季節限定のフードメニューの提供等を行いました。また、11月下旬からは飲み放題付きフリータイム料金を従来よりお得感のある料金体系へ見直しを行いました。これらの結果、前年同四半期に比べて0.1%の増収となりました。

④スポッチャ

飲料メーカーや人気作品とのコラボレーション企画や、折り込みチラシの活用を行い来場促進に努めました。これらの結果、前年同四半期に比べて4.1%の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ32,756百万円減少の173,461百万円となりました。この要因は、繰延税金資産が2,310百万円減少、現金及び預金（責任財産限定対象）が536百万円減少、未収還付法人税等が820百万円増加したこと等による流動資産の減少2,126百万円と、建物が19,146百万円減少、土地が14,456百万円減少、土地（責任財産限定対象）が4,052百万円減少、繰延税金資産が11,409百万円増加したこと等による固定資産の減少30,629百万円によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ16,869百万円減少の110,634百万円となりました。この要因は、短期借入金が4,784百万円増加、1年内償還予定の社債が1,301百万円増加、未払金が616百万円増加、1年内返済予定の長期借入金が3,926百万円減少、1年内返済予定の長期借入金（責任財産限定）が2,292百万円減少したこと等による流動負債の増加557百万円、長期借入金が11,160百万円減少、リース債務が3,174百万円減少、長期借入金（責任財産限定）が2,545百万円減少、社債が257百万円減少したこと等による固定負債の減少17,426百万円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ15,887百万円減少の62,826百万円となりました。この要因は、剰余金の配当1,905百万円による減少と四半期純損失14,421百万円の計上等により利益剰余金が16,492百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表しました通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成26年2月10日公表の「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,274	24,201
現金及び預金（責任財産限定対象）	1,050	514
売掛金	605	390
商品	209	324
貯蔵品	976	953
その他	4,102	2,726
その他（責任財産限定対象）	39	19
流動資産合計	31,257	29,131
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	121,174	103,536
減価償却累計額	△38,595	△40,407
建物及び構築物（純額）	82,579	63,128
建物及び構築物（責任財産限定対象）	7,373	5,037
減価償却累計額	△2,219	△1,667
建物及び構築物（責任財産限定対象） （純額）	5,154	3,370
土地	46,312	31,855
土地（責任財産限定対象）	4,053	1
リース資産	40,085	38,110
減価償却累計額	△20,168	△20,362
リース資産（純額）	19,916	17,747
その他	13,473	13,724
減価償却累計額	△11,423	△11,855
その他（純額）	2,050	1,868
有形固定資産合計	160,065	117,972
無形固定資産	177	154
投資その他の資産		
繰延税金資産	4,606	16,016
その他	9,984	10,060
その他（責任財産限定対象）	126	126
投資その他の資産合計	14,717	26,203
固定資産合計	174,960	144,330
資産合計	206,217	173,461

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	196	289
短期借入金	515	5,300
1年内償還予定の社債	1,063	2,364
1年内返済予定の長期借入金	26,573	22,646
1年内返済予定の長期借入金（責任財産限定）	2,996	704
リース債務	10,023	10,301
未払法人税等	746	175
その他	5,231	6,123
流動負債合計	47,346	47,904
固定負債		
社債	4,762	4,505
長期借入金	50,250	39,090
長期借入金（責任財産限定）	4,065	1,520
役員退職慰労引当金	243	258
リース債務	12,803	9,629
資産除去債務	6,223	6,255
その他	1,807	1,470
固定負債合計	80,157	62,730
負債合計	127,503	110,634
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,021	25,021
資本剰余金	25,496	25,496
利益剰余金	29,321	12,828
自己株式	△319	△321
株主資本合計	79,519	63,024
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△921	△458
為替換算調整勘定	115	260
その他の包括利益累計額合計	△805	△197
純資産合計	78,714	62,826
負債純資産合計	206,217	173,461

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	62,344	60,586
売上原価	54,481	54,237
売上総利益	7,862	6,348
販売費及び一般管理費	1,288	1,272
営業利益	6,574	5,076
営業外収益		
受取利息及び配当金	26	41
為替差益	47	127
受取保険金	3	10
受取補償金	22	17
その他	123	107
営業外収益合計	222	304
営業外費用		
支払利息	2,590	1,892
その他	368	154
営業外費用合計	2,958	2,046
経常利益	3,837	3,334
特別利益		
固定資産売却益	105	490
特別利益合計	105	490
特別損失		
固定資産売却損	108	2,241
固定資産除却損	183	47
減損損失	1,050	24,583
店舗閉鎖損失	249	—
特別損失合計	1,592	26,871
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,351	△23,046
法人税、住民税及び事業税	288	176
法人税等調整額	746	△8,801
法人税等合計	1,034	△8,624
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	1,316	△14,421
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,316	△14,421

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	1,316	△14,421
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	49	145
土地再評価差額金	—	462
その他の包括利益合計	49	607
四半期包括利益	1,365	△13,813
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,365	△13,813
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。